

お申込みはこちら



# 気候危機対策として将来世代と考える かながわ住宅シンポジウム

## 神奈川が 大好きな若者が 脱炭素×建築で アイデア考えたので 手伝ってください!

### 会場

Vlag yokohama

神奈川県横浜市神奈川区  
鶴屋町1丁目41

THE YOKOHAMA FRONT 42階

ハイブリッド (zoom) 開催です。

オンライン視聴の場合は、質疑応答ができません。

会場には将来世代が用意した制作物などご用意しています

### 参加費

会場参加…学生無料

大人1000円

オンライン視聴…1200円

※学生の方は当日受付にて  
学生証をご提示ください。

オンライン視聴は一律料金とさせていただきます。

# 6/14 13:30-16:00

(土) 開場: 13:15

## スペシャルゲストとキックオフ



小山貴史さん  
エコワークス株式会社



中田理恵さん  
中田製作所



池本洋一さん  
SUUMO編集長



竹内昌義さん  
建築家、  
東北芸術工科大学



新村繭子さん  
一社 関内まちづくり  
振興会・理事



池田将太さん  
ハチドリソーラー代表・  
ハチドリ電力事業代表

参加者の皆さんと話したい

## 2030年まであと5年！神奈川で何する？

再エネ・省エネを足もとから増やすために。専門家や実践者と解決策を探ります。

## 将来世代のための神奈川脱炭素プロジェクト、発表！

神奈川県の温暖化計画を「みんなで」達成するためのユースのアクションプランに賛同してくださる事業者・工務店・団体の皆さんを募集します。プランを聞きに来てください！



ユース部(主催)

主催：かながわ脱炭素市民フォーラム・ユース部

共催：一般社団法人 HEAD研究会 エネルギータスクフォース

協力：一般社団法人再エネ100宣言 RE Action協議会、ゼロエミッションを実現する会

後援：神奈川県 横浜市建築局 横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 一般社団法人ZEH推進協議会

本シンポジウムは パタゴニア環境助成金 を用いて企画しています。

こんにちは！かながわ脱炭素市民  
フォーラム・ユース部です

私たちは、昨年12月に「かながわユース気候会議」を開催。  
県の脱炭素対策について専門家と2日間学ぶなかで、  
今のままでは県の温暖化計画の目標が達成できないかも  
しれないことを知りました。

以前から県は気候変動対策に前向きでしたが、それでもなお、  
県民と一緒に“まさにオール神奈川で”取り組まなければ、  
2030年、そして2050年の脱炭素社会の実現は困難です。



昨年開催した  
「かながわユース気候会議」  
の様子。

将来世代のため再エネと省エネに本気で  
取り組む事業者・団体を探しています！

脱炭素政策を多くの人が求めていることを可視化したい。  
光熱費が高騰し、今年4月から改正された建築物省エネ法が  
施行されるなど、着実に脱炭素の取り組みが進んでいますが、  
では県民や事業者がどうすればいいのか学べる場は多くありませ  
ん。難しく、つい後回しになってしまう脱炭素。  
でも、将来世代のために行動したいと考えている事業者や団体は  
本当はもっとたくさんいますよね!?  
会の最後は、ユース部から「今できること」の紹介も行います。

# 神奈川の脱炭素対策を ワタシたちゴトで このシンポジウムから ひろげていきます。

お申込みはこちら



Instagramをフォロー



イベント情報に関するお問い合わせ・ご取材の窓口  
かながわ脱炭素市民フォーラム・ユース部まで  
zerocarbon.kanagawa@gmail.com (窓口・山崎、廣瀬)



小山貴史 (おやまたかし) さん

エコワークス株式会社  
一般社団法人 再エネ100宣言 RE Action協議会 理事

2004年に「エコワークス株式会社」を創業。「一般社団法人  
ZEH推進協議会」元代表理事。ほか、経済産業省、国土交通  
省、環境省の住宅関連各種委員会委員を歴任。著書に「健  
康・快適な ZEHのつくり方(監修)」「これからの工務店経営  
とSDGs(共著)」など。

将来世代の幸せのために、これからの住宅のあり方を共に考えませんか？



中田理恵 (なかだりえ) さん

株式会社中田製作所

東日本大震災後のプロボノをきっかけに、エコハウスDIYに  
目覚める。2016年よりgreenz エコハウスDIYクラスにて講  
師。2019年より「タイニーハウスフェスティバル」企画運  
営。「みんなの場所をみんなでつくる」プロジェクトに取り  
組む。神奈川県で一級建築士事務所+施工会社を主宰。

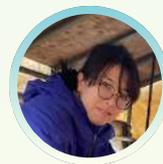
2児の母として将来世代の皆さんと脱炭素対策と一緒に取り組んでいきたいです。



池本洋一 (いけもとよういち) さん

SUUMO編集長

1995年リクルート入社。2011年よりSUUMO編集長を務め、  
2019年 SUUMOリサーチセンター設立。  
経済産業省ZEHロードマップフォローアップ委員会委員、他  
内閣官房などで各種の委員を歴任。共著に『なぜ住まいの  
カーボンニュートラルは進まないのか？：今私たちがすべき  
住まい方とは』『住宅の世代間循環システム—社会経済への  
提言』など。



新村繭子 (しんむらまゆこ) さん

一般社団法人 関内まちづくり振興会・理事  
環境研究委員会・委員長

横浜中心市街地のまちづくりに携わり、関内エリアで  
環境研究委員会を立ち上げた。企業や研究所、  
大学、横浜市と協業して関内のエネルギーエージェンシーに  
向けて動いている。

百聞は一見に如かず…一緒にまちの脱炭素活動のフィールドに出ましょう！



竹内昌義 (たけうちまさよし) さん

建築家、東北芸術工科大学

東京工業大学工学部建築学科卒業後、同大学建築学専攻修士  
修了。ワークステーション一級建築士事務所を経て、1995年  
株式会社みかんぐみの共同代表に就任。ほか株式会社、  
株式会社エネルギーまちづくり社代表取締役、一般社団法人  
パッシブハウス・ジャパン理事もつとめる。著書に「図解エ  
コハウス」「新しい家づくりの教科書」など。



池田将太 (いけだしょうた) さん

ハチドリソーラー代表・ハチドリ電力事業代表

在学中、ボランティア活動の限界を感じ起業家を志す。  
大学卒業後、株式会社ボードレスジャパンに社会起業家として  
参画。2021年「日本の主電源を自然エネルギーにシフトする」  
をミッションに初期費用0円で導入できる定額太陽光サービ  
ス「ハチドリソーラー」を設立。

断熱やエネルギーのことを学んで、自分の身近な環境からカーボンニュートラルを  
考えていきましょう。

気候変動は世界規模の問題です。そして私たちは今、未来を大きく左右する大切な  
時間を生きている。将来世代の未来が今よりいい社会になったと胸をはって言え  
るよう、今できることに精一杯取り組んで、未来を変えていきましょう！